

「女性に対する暴力をなくす運動」記念講演会

オンライン講演会

13 歳、「私」をなくした私 ～性暴力と生きることのリアル～

家族から子どもへの性虐待、親しい人からの性暴力は表面に出にくいものの、私たちの身近に起きています。調査によると加害者の 8 割は顔見知りで、小さい頃からの被害も少なくない実態が明らかになっています。

毎年 11 月 12 日から 25 日までの 2 週間は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。今年度のテーマは「性暴力を、なくそう」。カダールでは、性暴力被害者支援の第一人者である一般社団法人 Spring 代表理事の山本潤さんと研修室をオンラインでつないで、性暴力のない社会実現のためにできることを一緒に考えます。

2020 年（令和 2 年）

11/14 (土) 13:30～15:30

【会 場】 青森市男女共同参画プラザ「カダール」
研修室 （青森市新町 1-3-7 アウガ 5F）

【講 師】 ＊オンラインでの開催です

一般社団法人 Spring 代表理事

山本 潤さん

【定 員】 40 名(先着順)

【参加費】 無料（マスク着用をお願いします）

【対 象】 性暴力被害者支援にかかわる方、または
テーマに関心のある方はどなたでも

【申込方法】 裏面の申込書にご記入後 FAX、または
電話、メールにてお申込みください。



■主催：青森市男女共同参画プラザ「カダール」 〒030-0801 青森市新町 1-3-7 アウガ 5F

Tel : 017-776-8800 Fax : 017-776-8828 E メール : kadar-kouza@kadar-acor.jp

■青森市は平成30年4月1日「男女共同参画推進条例」を施行しました。平成8年10月には「男女共同参画都市」を宣言しています■
(指定管理者：NPO 法人あおり男女共同参画をすすめる会)

同日開催：「カラフルリボンイベント～アウェアネスリボンに込められた意味を知ろう～」

アウェアネスリボンにはいろいろな意味があります。乳がん検診啓発はピンクリボン、女性への暴力根絶はパープルリボン、子どもの虐待防止はオレンジリボン…それぞれの色に込められた意味を、リボンラリーやワークショップを通して楽しく学ぶイベントです。

●11月14日(土)10:00～16:00 カダール全館 一部材料費あり ＊詳細はカダールにお問い合わせください。

<profile> 山本 潤(やまもと じゅん)さん



看護師・保健師。13 歳から 20 歳まで実父からの性暴力に遭い、その後もさまざまなトラウマ症状に苦しむ。性暴力被害に向き合い勉強を始め、2007 年に SANE(性暴力被害者支援看護師)研修修了。2008 年より講演活動開始。2017 年には性被害当事者が生きやすい社会を作るため仲間とともに一般社団法人 Spring を設立、代表理事就任。命を支えるルールを作るためにアドボカシー活動、政策提言を行う。日本フォレンジック看護学会理事、2018 年神奈川県犯罪被害者等施策検討委員会委員。著書『13 歳、「私」をなくした私 性暴力と生きることのリアル』(朝日新聞出版 2017)

【参加にあたってのお願い】

- * 必ずマスクを着用してご参加ください。
- * 発熱や咳など、当日体調が優れない方は参加をご遠慮ください。
- * 会場への入退室の際、手指の消毒をお願いします。
- * 受付で検温を行います。
- * 新型コロナウイルス感染状況により、開催を見合わせる場合があります。ご了承ください。



【申込方法】

電話・FAX・メールまたは直接ご来館ください。

青森市男女共同参画プラザ「カダール」(青森市新町 1-3-7 アウガ 5 階)

T E L: 017-776-8800(平日 9:00~18:00) FAX: 017-776-8828

E-MAIL kadar-kouza@kadar-acor.jp

(件名を「性暴力講座」とし、お名前、電話番号、講師へ質問がありましたら、お知らせください)

11/14(土)「性暴力講座」参加申込書

(* 印は必須項目)

*お名前	フリガナ
*電話番号	
所属団体 (あれば記入)	
講師へ質問 (あれば記入)	

(ご記入いただいた個人情報は、講演会に関する連絡のために使用させていただきます)